

4月27日 LI校幼初等部朝礼・W校全校朝会

新緑がまぶしい季節になってきました。日本からはゴールデンウィークの様子が伝わってきます。日本でもアメリカでも過ごしやすい季節です。明るい季節を楽しみたいと思います。

さて第3回授業日には、LI校・W校でそれぞれ朝礼・朝会を行いました。

W校では、私が改めて自己紹介をしました。「校長先生の名前を覚えて、家に帰ったら家族に教える。」という宿題を出しました。会う機会は月に2回程度です。なかなか名前を覚えてもらうのは難しそうです。朝会のあと、教室を巡回したときに、フルネームで覚えてくれた子どもたちがいてうれしくなりました。朝会での話の後半は「できるだけ楽しく補習校に来てほしい。補習校で笑顔になってほしい。幸せな気持ちになってほしい。でも、楽しいばかりではなく、がんばらなければならないこともある。

がんばった結果として笑顔や幸せな気持ちが増えるといい。みんなで一緒にがんばろう。」と話しました。(本校のインスタグラムで動画をご覧ください)

LI校では、菅野教頭が「蛇の抜け殻」を見せながら、次のような内容で話しました。



皆さんおはようございます。

先生は、4月5日に日本からアメリカに来たばかりですが、こちらに来るときに大切に持ってきたものがあります。何だと思いませんか。

ヒント1、お守りです。

ヒント2、日本ではラッキーアイテムとしてお財布に入れていた人がいます。

ヒント3、生き物に関係があります。

正解はこれです。なんだかわかりますか？



蛇の抜け殻です。日本では、蛇の抜け殻をお財布に入れておくと、お金に困らないと言われています。

先生は、前の学校で、放課後、校舎の見回りをしているときに見つけました。普通は、途中でちぎれてしまうことが多いのですが、これは、頭からしっぽまで全部つながって残っていました。しかも、私の身長と同じくらいの長さがあります。150cmくらいです。

なぜ、蛇の抜け殻がラッキーアイテムと日本では言われているのか調べてみました。

それには3つ理由がありました。…

1つめ、蛇は日本で昔から信じられている、お金の守り神である弁財天という神様の使いだから、お金持ちになれるという理由。

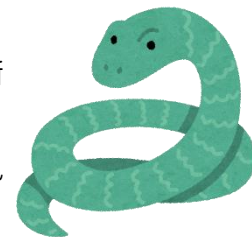
2つめ、蛇は大きくなるために脱皮を繰り返すことから、古いものを脱ぎ捨て新しく生まれ変わるという意味があるから。

3つめ、日本人の主食はお米ですが、そのお米を食べるネズミを蛇は食べてくれる、家の守り神だから。

蛇というと、「きゃー、怖い」「気持ち悪い」と嫌われがちですが、実は私たち日本人には、とても縁のある生き物なんですね。

この蛇の抜け殻は、先生の宝物です。もし、もう少し詳しく見たいという人は、休み時間に教頭先生に声をかけてください。そーっと大事に見てくれる約束ができる人には見せます。

教頭先生のお話はこれでおしまいです。今日も1日、日本語での活動をがんばりましょう。



令和6年度学級担任一覧

本年度のニューヨーク補習授業校各校の学級担任をお知らせします。

一般には公開していません

よろしくお祈りします

